

加藤 佐和子
教育・発達基礎コース3回生

宮城県
仙台市

みやぎけん
せんだい



このコーナーは、地元を離れ下宿生活をしている学生さんたちに、奈良に来てみての感想や、ふるさとの自慢話、紹介をしてもらおうというものです。今回は、教育・発達基礎コース3回生の加藤佐和子さんに答えていただきました。

インタビュー内容

- ① 奈良のすきなところ
- ② 奈良に来て驚いたこと（地元にはないもの・こと）
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できるところ
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの名物料理・土産

【方言】→宮城県内でも、場所によってまったく違います。

- 仙南(福島寄り)では、●もぞこい(=かわいくて、切ないような感情)
●～してけさいん、～してくない(=～してください)
- 仙台弁では、●だから(=そうだよね!など、激しく同意する意)
●～してけろ(=～してください)
●なげる(=捨てる)
- 仙北(岩手・海寄り)では、●おい(=私) ……などです。



1

1. 松島

2. 松島の牡蠣

3. 宮城の海



2

- ① 寺社仏閣はじめ、歴史的なものがいっぱい!なところ。古都の雰囲気。
- ② 暑すぎて死ぬと思った。
- ③ 東北だと田舎のイメージがあるかもしれませんが、程よく都会のところもあります。しかしもちろん、自然を楽しめるところもいっぱいあります。気候はやはり寒い日が多く、冷夏もしょっちゅうですが、最近あまり雪も積もらなくなってきているので、暮らしやすい場所です。地震にも負けず、頑張っています。
- ④ 潮目があるので、魚介類は美味しくて安いです。特に牡蠣は有名。でも、山の幸もおいしいです。
- ⑤ 宮城県に観光地はあまりありません(笑) けど、有名なのはやはり松島ではないでしょうか。あとは、温泉がけっこうあります。
- ⑥ 9月～11月くらいになると、あちこちの川辺で《芋煮会》が行われます。《芋煮》は、サトイモやニンジン、こんにゃくなどを大きな鍋で煮る汁物で、山形風だと牛肉&醤油で、仙台風だと豚肉&味噌を入れて、大勢で楽しめます。この芋煮会のために、宮城県内のコンビニでは、シーズン中、薪を売ったり、大鍋の貸し出しをどこでも行うようになります。あとは、鮭を炊き込んだ味噌はんに、味噌付けしたはらこ(いくら)をかけて食べる《はらこ飯》が名物だと思います。

3

